

# 18Hスルーリズムでベストスコアが出ちゃうかも!?



集中力が切れやすいラスト3ホールはチョコレートや自分の好きな甘い物を食べて一気に血糖値を上昇させるも◎

夏、早朝営業を行うコースはスループレーが基本。涼しいし、進行はスマーズ。そして自分のリズムを保ちやすいから、ベストスコアが出やすいのだ。少し早起きするだけでメリットいっぱいの早朝スループレーでベストスコアを出す秘訣を教えます！



解説 菅原 賢

トータルゴルフフィットネス代表。日本オリンピック協会医科学強化スタッフとして多くのアスリートのフィジカルコーチを務める

ハーフ休憩がないからハーフ休憩よく回れる！

通常のプレーはハーフ終了時に昼食タイムがあるので、せつかりついでいたベースを崩してしまいかがち。混雑時など1時間以上の間隔が空くと、後半はすっかりだれてしまふケースもあるでしょう。スループレーリーは休憩がないためその心配がありません。プロのツアーも同様ですが、スループレーはベストスコアにつながりやすい。これが一番のメリットです。

ただ夏の早朝プレーは前半ハーフが涼しくとも、後半に入ると日差しが照りつけ気温も上昇します。常に安定したプレーを続けるには体温がなるべく変化

しないよう、体力の消耗を防ぐために水分や糖分を補給することが必要です。ウインドブレーカーやコンプレッションウェアなどで体温を調節したり、これまでに水分や糖分を補給するところがポイントになってきます。また通常よりも長い時間のスタートとなるので、体を目覚めさせるためのストレッチもしっかりとやっておきたいですね。さらに前夜の過ごし方も意識すれば、早朝からでも普段通りのプレーができるはずですよ。

## いつもより時間がないけどこれだけはやっておきたいスタート前ストレッチ

早朝プレーの場合、ドライビングレンジでの練習は不可能。そこで効果的なのが体を目覚めさせるための動的・静的ストレッチだ。

### ①背中と脇腹のストレッチ

ドライバーを両手で持ち、そのまま頭上に伸ばして左→右に倒す。それぞれ5秒ずつ静止



### ②股関節のストレッチ

グリップを両手で握り体の正面で杖のように地面に突く。そのままスクワット。5秒静止。

4:00

起床

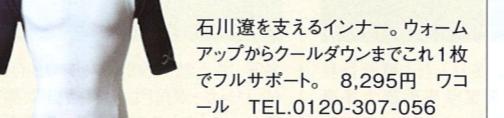
コンビニに寄り道

朝食&amp;飲み物をゲットしよう

やむを得ず朝食を抜くならせめて果汁100%ジュースで糖質補給

機能性インナーでラクラク体温調節

R・マキロイ愛用のスキinz。どんなに動いてもブレず、快適にプレーすることができる。15,750円 スキンズ TEL.0800-800-2380



動きやすく軽量。体温コントロールにより、常に身体をドライに保ってくれる。5,985円 アンダーアーマー TEL.0120-106-786

4:30

出発

6時間の睡眠がとれるとベスト



### ④肩まわりを伸ばす

床に座り、両足はあぐらをかく。次に右手で右方向に伸ばした左腕を抱えてキープ。反対側も同様に



### ⑤下半身を温める

④と同じポジションから肩を右にねじると同時に右のヒザを上げる。続けて逆方向も。10回。



START

前夜からの準備がベストスコアを生む！



ストレッチ指導 植田理恵子

アメリカに留学し、NATA公認アスレティックトレーナーを取得。現在はトータルゴルフフィットネスにてコンディショニング指導を行なう